

「災害列島の中の高齢者と防災」

講師：北川慶子先生（聖徳大学社会福祉学科教授・佐賀大学名誉教授）

東日本大震災、熊本地震、昨年も北海道地震や西日本豪雨等々災害列島日本に大規模災害が毎年のように続いています。地震、台風、津波、高潮と災害と隣り合わせに生活している日本列島では普段に自然災害と付き合っていていかなくてはなりません。

しかし、被害が起きる度に防災対策の重要性は叫ばれますが、人々記憶の風化とともに対策も中途半端で終わりにになっているとの印象があります。とくに、災害時の高齢者、障害者、子ども、女性等社会的弱者の対策は大きな課題のひとつです。避難所での生活、その後の仮設住宅での暮らしなど地域でのサポート体制の

構築は住民の安全、安心を守るべき、国、並びに地方自治体にとって永遠の課題でもあります。

今回の講演会は社会的弱者、災害時要援護者への支援について研究し、積極的に発言している北川慶子先生の講演会を企画しました。先生は「生活者の多様性に根差した災害への備え」をどのように行うかを弱者の視点から訴え、住民の側からの心構え、地域の特性についてどう捉えるか、そして、国、地方自治体の対策についてどのようにあるべきかについてご講演をしていただきます。関係する皆様のご参加をお待ちしています。

○日 時 2019年3月2日（土） 14時30分～16時30分

○場 所 千葉県教育会館本館 604号室 〒260-0013 千葉市中央区中央 4-13-10

★お申込は千葉県自治研センターへ

電話 043-225-0020 FAX 043-225-0021

Email chiba-jk@chiba-jichiken.net

2月15日（金）までにお申し込み下さい☆

★参加費 500円（会員無料）

○主 催 千葉県地方自治研究センター

○共 催 自治労千葉県本部

○後 援 連合千葉

